

ASUMA

Agri Support Machinery by Mitsubishi

三菱農機ユーザー情報誌

三菱農機だより

通刊

vol.18

クローズ
アップ

特集

地球温暖化と環境保全型農業 への取り組み

■ ASUMA新製品情報

日本農業の明日に貢献するため多様な
ニーズに対応

■ 三菱ユーザー紹介(茨城 / 福岡)

■ ASUMA農業ファイル

地球温暖化と環境保全型農業への取り組み

■ びはん讃歌 五月みどりさん

■ 健康増進に「トクホ」を活用

■ 読者広場

農家の皆さんの日々の仕事は生命の営みを支えています。

人々の暮らしにかけがえのない農作物。

農家がつづけている作物は、生命の源といえます。

春夏秋冬。

生きることができるのです。

動物はこうしてのびた栄養を摂取して

生物の中で自ら栄養を作れるのは植物といわれます。

光合成で糖やデンプンなどの栄養を作ります。

太陽の光により植物は水と二酸化炭素と

太古から偉大な太陽の恵みを感じざるをえません。

農業にたずさわるわれわれにとつて

自然エネルギー源として太陽光などに焦点があたっていますが

明日の農業と健康を考える
ASUMA
3号

MASCTランスミッションで 変速タイムラグが少なくスムーズ発進

オートマチック感覚の
アクセル変速!!

路上走行時、アクセル変速位置に入れると、アクセル開度・速度・変速位置により自動で変速できます。



オートクラッチで発進・
停止もスムーズ!!

ほ場の出入り口などの坂道での
停止・発進も機体が下がる
心配もなく安心!!移動時の一
時停止もブレーキペダルを踏
むだけで停止でき乗用車感覚
で操作できます。



ブレーキで停止・発進。

変速段数大幅アップ

多段化したことでよりきめ細かく、
作業にあった速度域が得られるた
め、作業の効率がUP!!

| | 従来機 | 新型 |
|-------------------|-----|-----|
| 28・30・32・36馬力標準仕様 | 16段 | 24段 |
| 28・30・32・36馬力高速仕様 | 16段 | 32段 |
| 41・46・50馬力 | 24段 | 32段 |



オートスリップ制御で走破性 UP!!

2駆走行時スリップしそうになると4駆に自動切替。安心の走破性。



仕上がりに差が付く耕うん性能

仕上げに差が付く「ジャイロMAC」



枕地など凹凸の多いところでも均平に保ち、田植えなどの後
作業が楽に行えます。

条件を選ばない
ベストな耕深「VRC制御」

ほ場条件に合わせて、耕深制御内容を変
化させ、あるゆる条件下で均平性をさら
に向上させました。



高性能管理機で作業が楽々実現 家庭菜園からプロの農家さんまで幅広く利用可能

らくらくうね立て

美味しい野菜づくりにかせないうね
作り。本格的なうね立て器がなくても、
簡単なうね立てができる「らくらくう
ね立て」仕様が登場しました。うね立て
パネルを下側に取り付けるだけで、うね
立てができるとても便利な機能です。



簡単な操作で
らくらくうね立て

しっかり耕うん&さらに手軽に使える

手軽に使えるMM200も、
上位モデルMM300と同じ
爪径φ295になりました。
深くしっかり耕うん
で、作物の生育の促進にも
つながります。



爪径φ295で本格耕うん

※MM200N/MM300B

深くしっかり
耕うん

移動尾輪で移動もらくらく!!

移動に便利な移動尾輪を標準装備。簡単な操作で
「抵抗棒⇄移動車輪」の切替が可能です。



移動尾輪が
標準装備

※MM200N/
MM300B

ハンドル上下調整機能標準装備

ハンドル上下調整機能を全モデル標準
装備。オペレータの体格に合わせて、ハ
ンドルポジションを調整できます。さらに
MM300・MM300Rは内盛作業などにも便
利なハンドル回転機能を装備しています。



楽々ミラクル
スタート

ハンドル手元のリコイルロープを軽
く引っ張ればエンジン始動OK!!



ASUMAとは
Agriculture=農業
SUpprot=支援
MAchinery=機械
の頭文字をとって命名

ASUMAは「3つのAサポート」

Aは

Anzen (安全) のA

ユーザーの皆様が安全に作業
していただけるよう安全装備
の充実に努めてまいります。

Aは

Ansin (安心) のA

安心して使えるよう、三菱農機
ではトリプル検査を行います。
工程内、完成後、さらに出荷前、
と三重の検査をしており、ユー
ザーの皆様が安心して使えるよ
う品質管理に努めています。

Aは

Asu (明日) のA

明日の農業をサポートするた
めに、三菱農機はユーザーの皆
様の多様なニーズにお応えし、一
層の省力化や労力軽減を目指し
てより良い商品開発に努めてい
ます。

日本農業の明日に貢献するため
多様なニーズに対応

特報!

全国で「4tトラックに積載可能な小型汎用コンバイン」
の普及に向けた取り組みが始まる。

三菱小型汎用コンバインが 「農業新技術2013」(農林水産省) に選定される!!

小区画・不整形なほ場で収穫可能



稲・麦・大豆・
ソバ・ナタネを
1台で収穫



国からの支援

生産現場、
普及指導員等
に対する
情報提供

選定技術の導入を
支援する
補助事業等

農林水産省では農業関係の試験研究機関
による研究成果から、いち早く農業生産の
現場へ普及させる必要のある重要な技術を
毎年選定しておりますが、このほど三菱小
型汎用コンバインが選定されました。イネ・
麦・大豆・そば等の収穫を一台でこなせる
汎用性の高いコンバイン。しかも小型で4
トントラックで搬送でき、転作対応や中山
間地や小規模区画の地域で活躍が期待で

きると高い評価を受けました。農林水産省
は、「4tトラックに積載可能な小型汎用コ
ンバイン」を生産現場や普及指導員等を通
じて補助事業の①産地活性化総合対策事
業②経営体育成支援事業③大豆・麦等体
制緊急整備事業で新技術の導入を支援す
る取り組みが始まっています。

【期待される効果】
・機械導入コストの低減
・多品目栽培による規模拡大や経営改善に寄与



- 汎用性の高さ
- 小型コンバイン
- 4トントラックで搬送
- 新技術
- 補助事業
- 普及拡大

福岡県みやま市高田町をお訪ねしました。



米づくりを熱く語る前原さん。



新商品の2段施肥田植機の前で前原さん。

米・食味分析鑑定
コンクール
金賞受賞!!

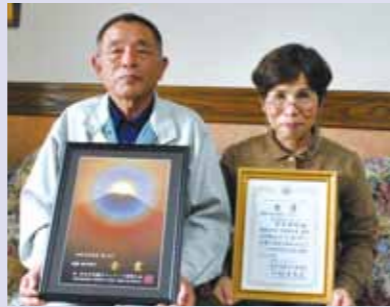


新たに福岡県の減農薬・減化学肥料栽培の認定を受ける。

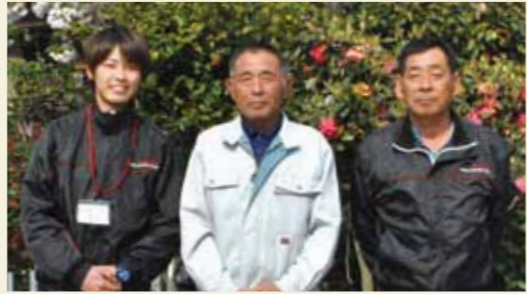
USER VOICE

福岡県みやま市高田町

前原 孝利さん
ヨシ子さん



西日本九州支社福岡南部営業所野口所長(右)と。



高い評価をうけた米づくり

「農業生産者にとって、手塩にかけてつくった米がおいしいと評価され消費拡大に結びつくことはなにより喜びです。」

先ごろ開かれた「第14回米・食味分析鑑定コンクール国際大会」で金賞を受賞した福岡県みやま市・前原孝利さんは、満面の笑みをうかべてこう語ってくれました。

コンクールには約3900の検体が参加し、厳正に審査されました。一次審査では食味計で玄米を分析、85点以上の米だけが2次審査に進みました。2次審査では100gを精米し、味度計によって測定。ここで、85点以上の検体だけが「ミネート」され、次の段階へ。最終審査では、「お米マイスター」による搗搦後・炊飯し、ツヤや粘り、香りなどを競いました。最後は約30名の審査員が投票し、前原さんの受賞が決まりました。 「私が作ったのはコシヒカリ系の「ここまる」。形がふっくらし、粒が大ぶりです。食味が抜群なので自信がありましたね。日頃の努力が報われたと感謝しています」と前原さんは喜びを隠せない様子でした。

前原さんは、1カ月間かけて育苗し、田植から管理、防除、収穫、乾燥調整まですべて自分で手がけています。

土づくりでは、前作の糞をすき込んだり、有機

「土づくりのほかに大事な水ですね。米作りには、自然で清潔な水が不可欠です」と前原さんは断言します。

米どころには必ず良い水があると言われてい

ますが、こも同じです。前原さんの圃場では、

たくさんの小動物の息が観測されます。小動物

物が棲めるということは、それだけ水質がいい

といことなのでしょう。

圃場ごとに土質が違いますので、肥料設計も

圃場ごとに変わります。前原さんは、この設計

も自分の手でやっています。

最近、前原さんが取り入れたのが疎植です。

「イネも人間と同じで、余り窮屈だと成長しにくいものです。そこで、疎植に目をつけたので



振動式弾丸暗渠機 30馬力程度の中型トラクタでも暗渠が施工でき、振動によって耕盤破砕を容易にし、かつ亀裂が入りやすくなる効果がある。

重粘土質土壌などでは、本暗渠・モミガラ暗渠との組み合わせで、効果的な排水機能が確保できる。左写真は、耕盤(地下20~30cm)下に形成された弾丸暗渠。

「土づくりのほかに大事な水ですね。米作りには、自然で清潔な水が不可欠です」と前原さんは断言します。

米どころには必ず良い水があると言われてい

ますが、こも同じです。前原さんの圃場では、

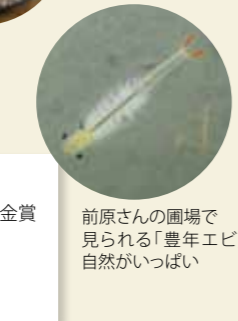
たくさんの小動物の息が観測されます。小動物

物が棲めるということは、それだけ水質がいい

といことなのでしょう。



ふつくら大粒金賞受賞と同じお米。 近くの道の駅で展示販売される受賞米



前原さんの圃場で見られる「豊年エビ」自然がいっぱい



前原さんの担当セールス 西日本九州支社福岡南部営業所 本庄将樹さん



USER VOICE

茨城県常陸太田市高柿町

有限会社みずほ農援

取締役社長 宇野 忠さん(右)
取締役管理部長 菊池 正志さん(左)



田植作業の忙しい時期。



三菱の農業機械が揃う格納庫前で。



みずほ農援本社。



畦際のスーパーマイルターンも風爽と。 本年導入の新型田植機のLE60キビキビした作業風景。

「農園」から「農援」へ

茨城県の金砂郷町、水府村、里美村から成る常陸太田市みずほ地区は、いわゆる中山間地で、他の地区同様高齢化と担い手不足が進み、耕作放棄地が年々ふえています。

同地区では、昭和55年に5765人いた農業就労者が、平成12年には41パーセント減の3395人にまで激減してしまいました。65歳以上の就労者は7割近くになり、このままでは地域そのものが崩壊しかねない状態となっていたのです。

このような危機をなんとか回避しようと、JAが中心になって組織したのが「みずほ農援」だったのです。

平成15年に準備事務局を設立、翌平成16年2月、「有限会社みずほ農援」が誕生しました。資本金は510万円。これは全額JAが出資しました。農業経験豊富な社長の宇野忠さんや取締役管理部長菊池さんが中心となり、従業員20人、季節雇用約100人という体制で好成绩を残しています。役員も多くはJAからの出向者です。当然JA色が強く、農家からの信頼が厚いため、受託などはスムーズに進みます。

事業は自作経営から作業受託まで幅広く、現在、105haを耕作していますが、ほかに田植え、収穫、耕起、代掻き、乾燥などの作業受託もしています。

このように大規模に受託することにより、農地そのものを維持することができ、地域を活性化することにつながるのです。

宇野社長は、「農援と命名したのは、単に経営目標達成を目指した農園になるのではなく、地域の農業を応援することを目標とした農業経営を展開するためでした」と高い志を掲げています。

圃場の集積化が課題

「みずほ農援」が作るイネの品種は、多岐にわたっています。「ゆめひかり」「ふくまる」「コシヒカリ」「日本晴れ」など、早生から晩生まで順次作付けすることにより、作業工程に無駄がない

国や行政の支援も活用

「みずほ農援」では、畑作物の直接支払交付金を活用して麦やそばの栽培にも力を入れており、有機栽培やエコーファーマーの特典も大いに



軽トラックと連動でスムーズな田植作業。

「作業工程と圃場の管理には苦労していますが、オペレーターはベテラン揃いなので、皆で協力してやっています。ひとりで苦労していたとまでは違いますが」と語るのは菊池管理部長です。

今、菊池さんが頭を抱えているのは圃場の集約化です。大規模化は進んでいますが、ベースとなる圃場の集約化がまだ進んでいないので、作業が重なって効率が悪いのです。集約できていれば大型機械で一気に作業を進めることができるのですが、今はまだ圃場が分散しているため、大型機械は役に立ちません。そこで、「みずほ農援」では中型機械を中心に活用しています。

「中型機のほうが使い勝手がよく、便利な一面もあります。もともと、作業が集中するので、多くの台数を購入しなければならぬので、機械投資が重荷になってきています。最近は経営規模が拡大しているため、農業機械の償却と更新に毎年3000万円近くかかるようになってきているのです」と菊池部長も困惑顔でした。



直売所で売られる自慢の「みずほ米」

| | |
|-------|--|
| 名称 | 有限会社みずほ農援 |
| 場所 | 茨城県常陸太田市高柿町 |
| 経営規模 | 総105ha(平成24年度) |
| 主な作物 | お米/蕎麦/麦他 |
| 保有機械 | トラクター大型・中型5台、コンバイン3条〜6条6台、汎用コンバイン大型・小型7台、田植機6条5台 |
| 農業従事者 | 20人(季節雇用100人) |

「JAの出資会社としてのスタンスを強みにして、情報収集や事業展開を行っています。これからもJAという強い基盤を活用して活動していきたいと思っています」と菊池部長も抱負を語ります。

現在、常陸太田市の耕作面積は4,000haありますが、「みずほ農援」の耕作面積はわずか105ha程度に過ぎません。

「まだまだシェアは低く、規模拡大の余地があります。また、後継者の育成、農業技術の継承が急務となってきており、さらに年々増え続けている耕作放棄地の対策も重要で、宇野社長は単に「みずほ農援」の業績だけでなく、地域の未来に目を向けているのです。

これからの「みずほ農援」の活躍には、地域からも大きな期待が寄せられています。



みずほ農援様担当セールス 関東系統推進部 藤原正司さん

地球温暖化と環境保全型農業への取り組み

世界中で地球温暖化や環境汚染など、環境問題への取組が叫ばれるようになり、日本の農業でも環境負荷の低減に配慮した環境保全型農業が注目されるようになりました。先進国ではすでに化学肥料や農薬の使用量を削減し、環境への負荷低減につとめており、わが国でも20年ほど前からこの問題に積極的に取り組むようになりまし。平成4年度からは、農業の持つ物質循環機能を生かし、生産性との調和に留意しつつ、土作り等により化学肥料・農薬の使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な農業を「環境保全型農業」と位置づけ推進されています。人々の環境への関心は益々高まり、環境対策に真摯に取り組まなければ、社会からの評価や支援を得ることが出来なくなっています。

環境保全型農業を着実に推進

農業生産活動は環境に良い反面、環境負荷を発生させるといふリスクもはらんでいます。農業は空気と水と土を使って営まれますが、その方法が適切でないとい逆に環境にとってマイナスになるのです。

たとえば、土壌に適合しない堆肥を与えたときは、水質の汚染や富栄養化を招くことになるし、厩肥などの処理をおろそかにすると、環境を大きく損なうことにつながりかねません。(図①)

このような問題については、以前から指摘され、官民あけて対策をとってきました。平成23年度から環境保全型農業に対する直接支払制度をスタートさせました。

従来は農業者のグループだけが対象になっていたが、個人で生産しているエコファーマーも支援の対象とすることにしたのです。

平成25年度の全国共通支援対象となるのは、以下の3つの活動をしている生産者です。

①カバークロップ主作物の栽培期間の前後いすれかに、れんげなどの緑肥を作付けする

することを明記した計画書を都道府県知事に提出してもらい、これが認定されたらエコファーマーになります。

平成11年度にスタートし、平成23年度末現在で約21万6000人が認定されています。グラフ①のように、年々ふえているのです。エコファーマーになると、その計画に基づき、農業改良資金の特例措置を受けることができます。

農水省では、創設以来エコファーマーを支援してきましたが、中でもエコファーマー同士のネットワーク作りを入れています。平成22年には、福島県郡山市に初めて全国のエコファーマーが集まり、ネットワーク組織が設立されました。ここでエコファーマー同士でさかんに情報交換や意見交換を行ったのです。

取組

②有機農業の取組
③堆肥の施用(炭素貯留効果の高い堆肥の水質保全に資する施用)

上記は、原則5割以上化学肥料や化学合成農薬を削減することが条件となっています。

取り組みや作物によって支援金は変わってきますが、①、②の場合、国から全国一律で10アールあたり40000円が支払われます。これに地方の支払い分40000円が加算されるので、生産者はトータルで10アールあたり80000円を受け取れることになりました。(②の有機農業の取組のうち、そば等雑穀・飼料作物の場合は、トータルで10アールあたり30000円となります。)

「詳細については、各地の農政局・地域センターに問い合わせてください」

エコファーマーの拡大を推進

エコファーマーは都道府県で認定し、その活動に対して政府が支援するという制度です。まず、土づくり、化学肥料、化学合成農薬を減らすという取り組みを具体的に実施す

個々のエコファーマーが取り組むのには限界がありますが、このように仲間が集まれば力を発揮することができるのです。

まだまだ多い農業使用

次に有機農業の推進についてです。有機農業というと、すぐに有機JASの枠組みを想起しがちですが、平成14年に制定された「有機農業推進法」によ、有機農業というのは以下のように定義されています。

「化学的に合成された肥料及び農薬を使用しないこと並びに遺伝子組み換え技術を利用しないことを基本とし、農業生産に由来する環境への負荷をできる限り低減した農業生産の方法を用いて行われる農業」

要するに、有機JASの定義よりも幅広くとらえているのです。その分、取り組みやすくなったと言えるでしょう。

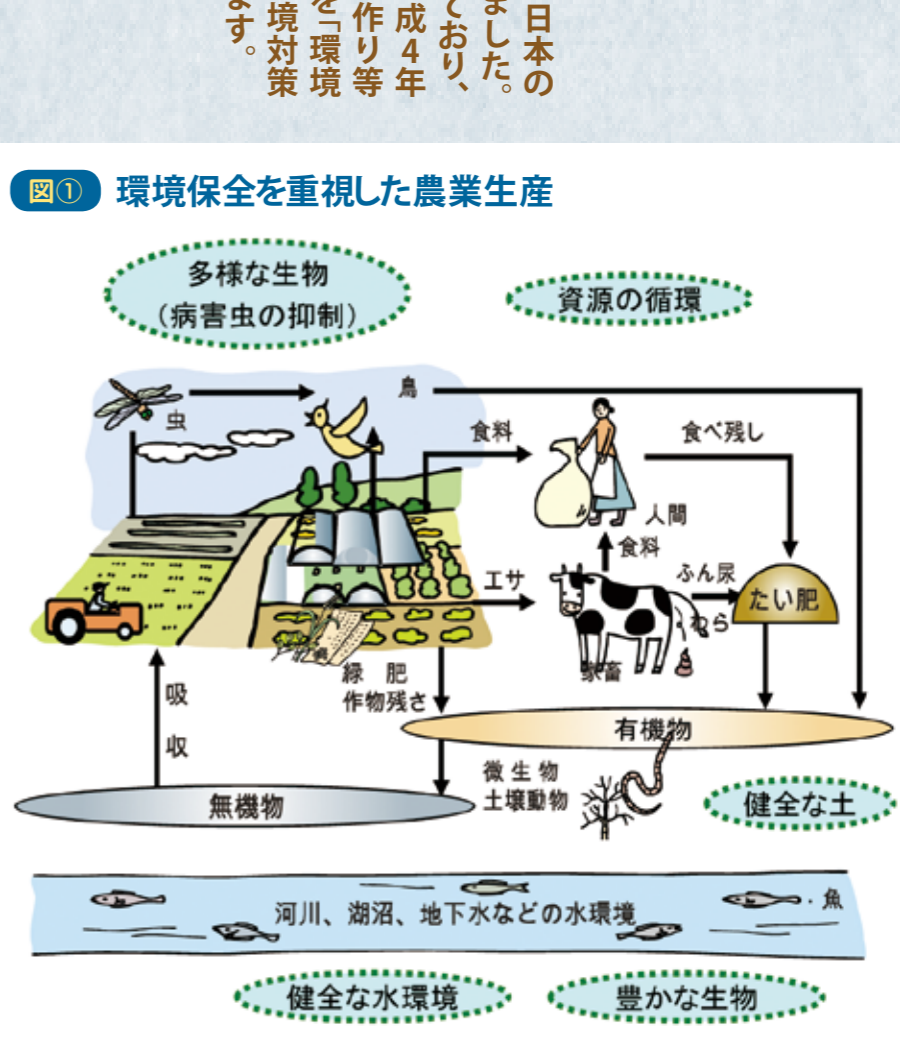
有機農業による取り組みについては増加傾向にあるものの、国内総生産に占める割合はわずか0.24パーセント。平成23年度有機JAS格付実績(ヘクタール)であり、まだまだ少ないと言わざるをえません。これを作物別に見ると、表①の通りです。

日本で環境保全型農業に取り組むようになってから約20年が経ちますが、この間に伸びているのが生物農薬やフェロモン剤などです。これは持続農業法が農薬を減らす技術として天敵などの生物農薬やフェロモンを推奨していることが大きいと思われる。化学合成肥料は減る一方、有機質肥料はふえています。

このように、農業の出荷は少しずつ減ってきていますが、先進国の中ではまだまだ多いと言えます。OECD諸国の中では、日本の農業の出荷は多く、今後も減らしていく必要があるでしょう。

地球温暖化対策に寄与

京都議定書により、日本は温室効果ガスの排出量を1990年比で6パーセント削減



図・表・グラフの出典は農水省httpより

表① 国内の総生産量と有機農産物の格付数量(平成23年度)

| 区分 | 総生産量(国内) | 格付数量(国内) | 総生産量に占める有機の割合 |
|---------|--------------|----------|---------------|
| 野菜 | 11,859,000 t | 40,288 t | 0.34% |
| 果樹 | 2,966,000 t | 2,275 t | 0.08% |
| 米 | 8,566,000 t | 10,018 t | 0.12% |
| 麦 | 918,000 t | 1,079 t | 0.12% |
| 大豆 | 219,000 t | 1,132 t | 0.52% |
| 緑茶(荒茶) | 82,100 t | 1,986 t | 2.42% |
| その他の農作物 | 124,000 t | 1,665 t | 1.34% |
| 合計 | 24,734,100 t | 58,444 t | 0.24% |

(※) 総生産量は、平成23年度食料需給表(概算値)。ただし、緑茶(荒茶)の総生産量は、農林水産省統計部の公表値である主産地16府県の合計値。

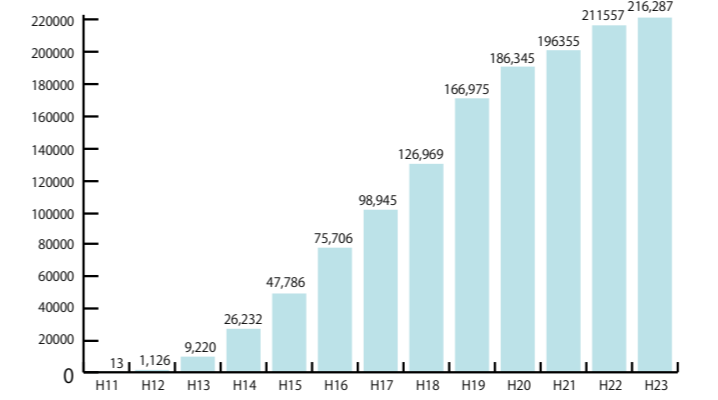
環境保全型農業では、以前から肥料や農薬を減らしていく試みが行われてきましたが、農家にとってはそのメリットが実感できないという不満が寄せられていました。環境保全型農業はコストアップになる割に慣行と比べて価格差がつかないという面があるのはいじめません。有機農業であれば多少のプレミアムもつきますが、環境保全では価格も慣行と変わらず、生産者にとって利益は少ないのです。

環境保全型農業の課題

環境保全型農業は、以前から肥料や農薬を減らす試みが行われてきましたが、農家にとってはそのメリットが実感できないという不満が寄せられていました。環境保全型農業はコストアップになる割に慣行と比べて価格差がつかないという面があるのはいじめません。有機農業であれば多少のプレミアムもつきますが、環境保全では価格も慣行と変わらず、生産者にとって利益は少ないのです。



グラフ① エコファーマー数の推移



今号で紹介した福岡県みやま市の前原さんの宅では低農薬・低化学肥料栽培に取り組みその圃場には小動物が発生し、生態系の復活が見られます。写真はカブトエビ



微生物による浄化タンク
養液タンク外観

速報

養液栽培における廃液処理システムと装置

農業生産技術の多様化を背景に、施設園芸とりわけ養液栽培が普及しています。栽培技術は日進月歩で進んでおり、養液栽培の生産効率を究極まで高め、商品価値の向上を追求しています。三菱農機は永年に亘り農業施設の開発と設計施工に取り組んでまいりましたが、環境保全型農業における養液栽培の廃液の処理の重要性に着目し、環境にやさしく、効率的な廃液処理のシステムと装置の開発を提案いたしております。詳しいお問い合わせは本社、施設部0480-58-9975までお願いいたします。

環境保全と三菱農機

三菱農機では、三菱グループの技術力を結集し、環境保全につながる技術や製品を開発・提供することで、環境への負荷低減に努めるとともに、日本農業の持続的な発展に貢献してまいります。

三菱農機が取り組む環境保全型技術と製品



ごはん讃歌

五月みどりさん

Profile

1939年、東京、江戸川区生まれ。1956年、ラジオ局の「ものまねのど自慢」に優勝、1958年レコードデビュー、61年「おひまなら来てね」が大ヒット、以降歌手として大活躍。1977年アメリカ在住の頃に水墨画の五十嵐勝雲先生に師事。その後独学で油絵を始め、1989年二科展に初入選を果たす。現在は歌手の他に画家、着物デザイン等も手がけ幅広い分野で活躍中。2012年、「東京ナイト」(渥美二郎とのデュエット曲)を発表。



家庭菜園

今、神奈川県湯河原町に住んでいます。以前ここをお持ちの方が作っていたこともあって、お庭で菜園をやっています。狭いので野菜だけですけど、もちろん無農薬で作っています。自分で手がけたものが食べられるって良いですね。植物は正直ですから、こちらが丁寧に接すればきちんと返してくれます。作っているのはキュウリに茄子にオクラ、そしてトマトとかですね。

実家は精肉店

私は八人兄弟の大家族だったんです。まだ終戦直後の頃ですからね、食べるものも中々無くて大変だったと思います。

実家が肉屋でしたが、私たちの口には中々入らなかつたです。たまに売れ残ったものが並ぶことがありました。そういう時は、兄弟が多いですからもう大変だったと思います。父親は芸事が好きで自分でも踊りを習っていました。子どもにもさせたかったようで、私も踊りを習っていました。ラジオ局の「のど自慢」で優勝した際、審査員の先生に認められ「五月みどり」の名前でステージに上がり踊りました。そうしたらレコード会社さんから呼ばれレコードデビューしました。

1962年から3年続けて紅白歌合戦にも出させて頂き、ワノンマンショー等にも大勢のお客様が集まってくださり大変に充実していました。父親は大変喜んでくれました。その後、結婚して離婚

絵との出会い

アメリカのロサンゼルスに7年程、住んでおりました。その時は日本とアメリカを行ったり来たりしていました。ある日、立ち寄った銀行のロビーで個展が開かれておりました。日本女性や日本の風景が非常に美しく描かれている水墨画が飾ってありました。それが五十嵐勝雲先生の絵だったんです。

もう一目見て気になってしまい、いても立ってもいられず、すぐに先生のお宅にお邪魔して弟子入りさせてもらいました。その後、油絵も始めて夢中になり描き続けました。そして1989年に二科展で入選することが出来ました。キャンバスに向かっている時は、一人ですから非常に集中しますね。夕方に一旦描き終えて夕食を食べて寝ようとして絵を見かけて、また気になり描き始めてしまうことも何度もあります。子供の頃から絵は好きでしたけど、あの時五十嵐先生の絵と出会わなければこうなっていたかどうか分かりません。今ではもう、切っても切れない私の一部とも言える程です。

健康増進に「トクホ」を活用

いつまでも元気に動き回りたい。そのためにはバランスのよい食事をとることが大切である。とわかっていても、なかなか思うようにはいかず、不規則な生活をして体調を崩すことも少なくありません。そんなときに頼りになるのが「特定保健用食品」(トクホ)です。「健康食品」と呼ばれるものは数多くありますが、トクホが他の食品と異なるのは、身体の生理機能に働きかける成分が含まれていて、おなかの調子を整えたり、血中のコレステロールや血圧などを正常に保つたりする効果があることが科学的に証明されていることです。

使用効果が明示されている

特定保健用食品制度は、食品に具体的な健康表示をすることを国(消費者庁)が許可する世界で初めてのものです。トクホ食品であることを示すマークがつけられ、どのような健康効果があるか、わかるようになっています。

これまでに認められている保健効果と主な成分は次の通りです。

- ・おなかの調子を整えるイソマルトオリゴ糖、ポリデキストロース、ビール酵母由来の食物繊維、小麦ふすま、ビフィズス菌、乳酸菌等。
- ・血圧を低くするⅡかつお節オリゴペプチド、カゼインドデカペプチド、杜仲葉配糖体等。

- ・血糖値を下げるⅡグアバ葉ポリフェノール、アラビノース、小麦アルブミン、豆鼓エキス等。
- ・コレステロールを抑えるⅡキトサン、サイリウム種皮由来の食物繊維、植物ステロール、大豆たんぱく質等。
- ・ミネラルの吸収を助けるⅡクエン酸リンゴ酸カルシウム、カゼインホスホペプチド、フ



医薬品ではないが用法・用量を厳守

どんなトクホ食品を選べばよいかは、自分の生活や運動習慣などを点検し、体調の悪いところを考慮して、必要な

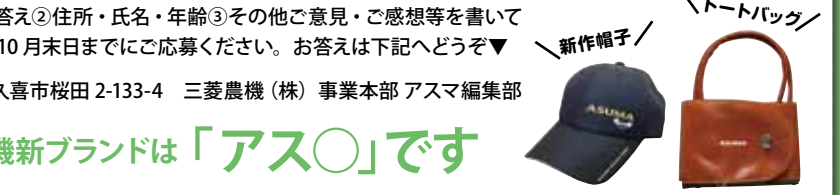
保健効果を知ることから始まります。使用にあたっては、1日の目安量や摂取の仕方などを確認し、それを守るようにしましょう。たくさん口にしたからといって、予防や改善効果が高くなるわけではありません。むしろ、過剰に摂取することで有害になることもあります。トクホは医薬品ではありません。健康が気になる方を対象にしたものです。病気の治療のために使うものではないことを知っておきましょう。また、現在治療を受けている方がトクホを使用する場合は、必ず医師に相談してください。(参照Ⅱ東京都福祉保険局「食品衛生の窓」)

ASUMA 読者広場



三菱農機ではトラクタ・田植機・コンバインの愛称を ASUMA に変更し、一年がたちました。ASUMA とは Agriculture 農業 Support Machinery 機械の頭文字をとって命名しました。ASUMA の思想を織り込んで続々新製品が生まれています。ユーザーの皆様の一層の応援をよろしく願っています。

編集部では楽しいプレゼントが当たるクイズを用意いたしました。この愛称を当ててください。下記の空欄○に相応しい文字をあてはめて送ってください。正解の方に抽選で「五月みどりさんのサイン入り色紙」と豪華プレゼント(新作帽子とトートバッグ)が当たります。



尚、前号の当選者は下記の通りです。色文字の方は色紙とも。

■ 田中房明 / 長野県北安曇郡 ■ 伊藤盛昭 / 兵庫県養老市 ■ 宮島正江 / 愛知県岡崎市 ■ 和田昌晴 / 北海道空知郡 ■ 工藤宏斗 / 青森県南津軽郡 ■ 佐藤進 / 秋田県横手市 ■ 安田かよ子 / 岐阜県岐阜市 ■ 小鷹一夫 / 埼玉県比企郡 ■ 新 孝夫 / 兵庫県姫路市 ■ 安田昌幸 / 香川県綾歌郡

お答えはハガキに①お答え②住所・氏名・年齢③その他ご意見・ご感想等を書いて下記の宛先に 2013 年 10 月末日までに応募ください。お答えは下記へどうぞ▼

〒340-0203 埼玉県久喜市桜田 2-133-4 三菱農機(株) 事業本部 アスマ編集部

クイズ 三菱農機新ブランドは「アス○」です

本 社 島根県松江市東出雲町揖屋 667-1 ☎ 0852(52)2111(代)

事業本部 埼玉県久喜市桜田 2-133-4 ☎ 0480(58)7050 (東京事務所)

東日本三菱農機販売(株) 埼玉県久喜市桜田 2-133-4 ☎ 0480(58)9524

北海道支社 ☎ 0123(22)1234 関東甲信越支社 ☎ 0480(58)9521

東北支社 ☎ 022(207)3711 東海支社 ☎ 052(419)6721

西日本三菱農機販売(株) 岡山県瀬戸内市邑久町豆田 161-1 ☎ 0869(24)0805

北陸支社 ☎ 0776(27)3078 九州支社 ☎ 0942(84)1888

西日本支社 ☎ 0869(24)0820

三菱農機アスマ編集部へのご意見・ご感想・励ましの言葉ありがとうございました。